

第43期定時株主総会

大研医器株式会社

2011年6月24日

このたびの東日本大震災により被災された皆様には謹んでお見舞い申しあげますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申しあげます。

東日本大震災における仙台支店の状況

人的被害はなし。支店内の物的被害は使用不能になった備品類が数点あった程度。

仙台支店の取引先病院に関しては、22病院程度が通常稼働できていない状況。

製品供給に関しては、一定の在庫があり特段の影響はなし。

被災地への支援物資としてブレスウォーム2,200枚、

ワイペルタオル8,000箱(1箱60枚入 = 480,000枚)を寄贈。

議事進行について

報告事項および決議事項のご説明がすべて終わりました後に、ご発言を一括してお受けいたします。

議決権を行使することができる総株主数

2,187 名

行使できる議決権の総数

73,737 個

監査役会の監査報告

報告事項

事業環境

急激な円高、東日本大震災の影響

国の医療費抑制政策、海外製品等との競合

当社取り組み

ユーザーと密着した営業活動の推進

品質を確保しながらコスト競争力をもった生産体制の構築

高度先進医療分野への研究開発活動を強化

<主要製品 売上概況>

フィットフィックス関連 売上金額

【単位】百万円 （%は前年対比伸び率）

■フィットフィックス ■キューインポット



シリンジェクター関連 売上金額

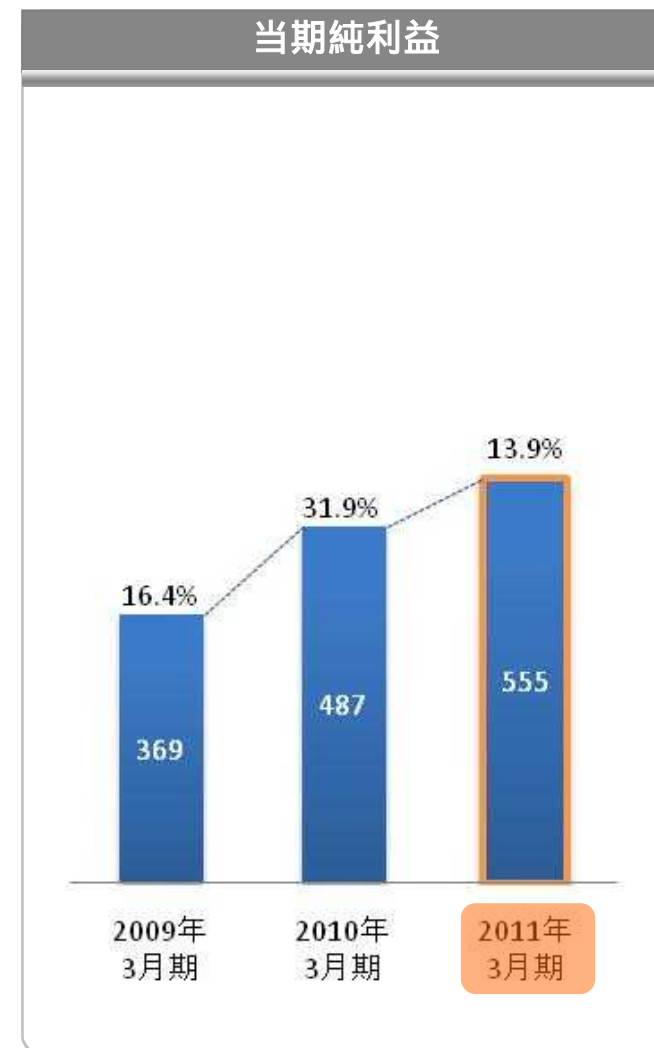
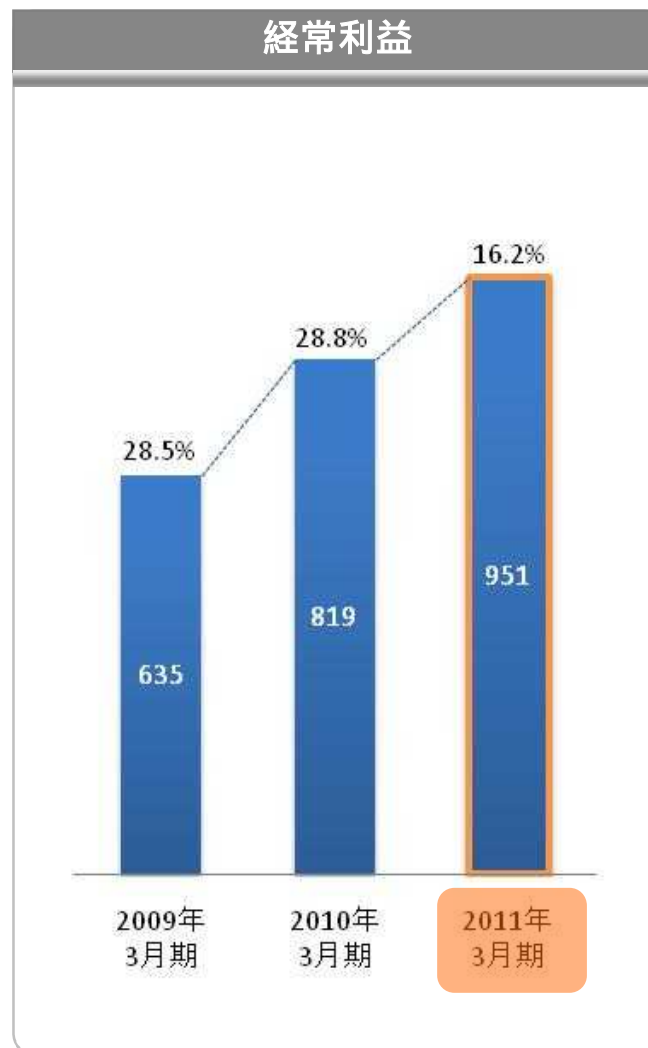
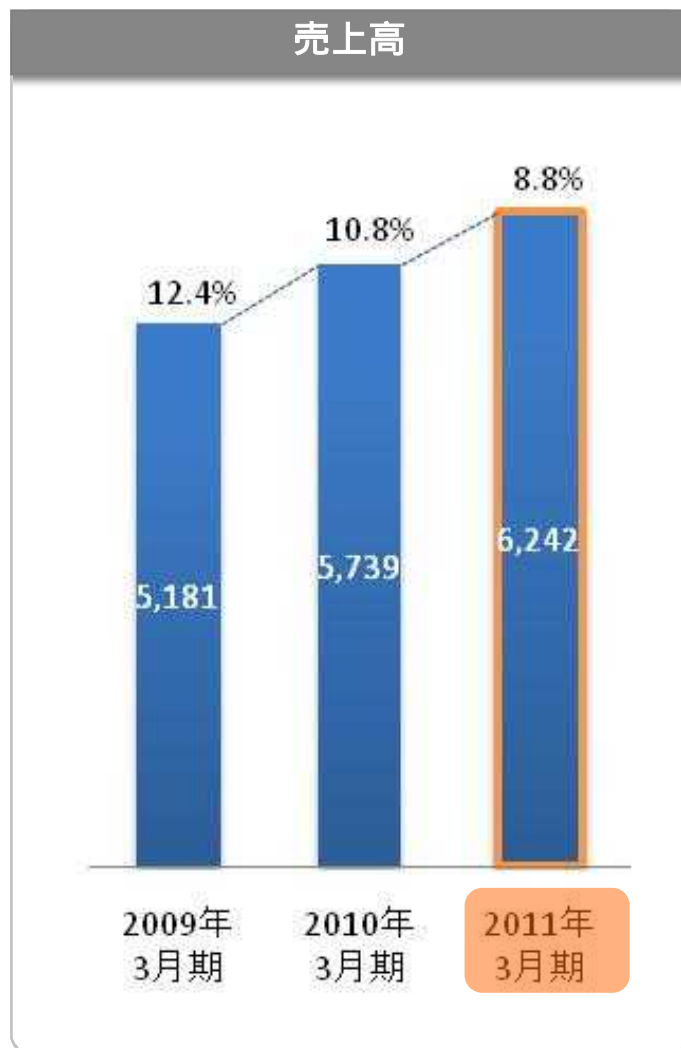
【単位】百万円 （%は前年対比伸び率）

■PCA付き ■PCAなし



<売上・利益状況>

【単位】百万円
(%は前年対比伸び率)



対処すべき課題

1. 既存領域及び新領域での**独創的な新商品の開発**

既存領域での新商品

使い捨てHybridインフューザー 新型PCA装置

医療用麻薬製剤(モルヒネ等)の投与は、厳格な管理が必要で、総投与量の記録が求められています。加えてPCAでは何回ボタンが押され、そのうち何回投与されたかの記録に医療現場から強いニーズがあります。

これらの現場の声に応えるべく、投与記録機能と使い方・管理が簡単な使い捨て機能を



両立させ、あらゆる局所麻酔に対応できる使い捨てHybridインフューザーの開発を進めています。

新領域での新商品

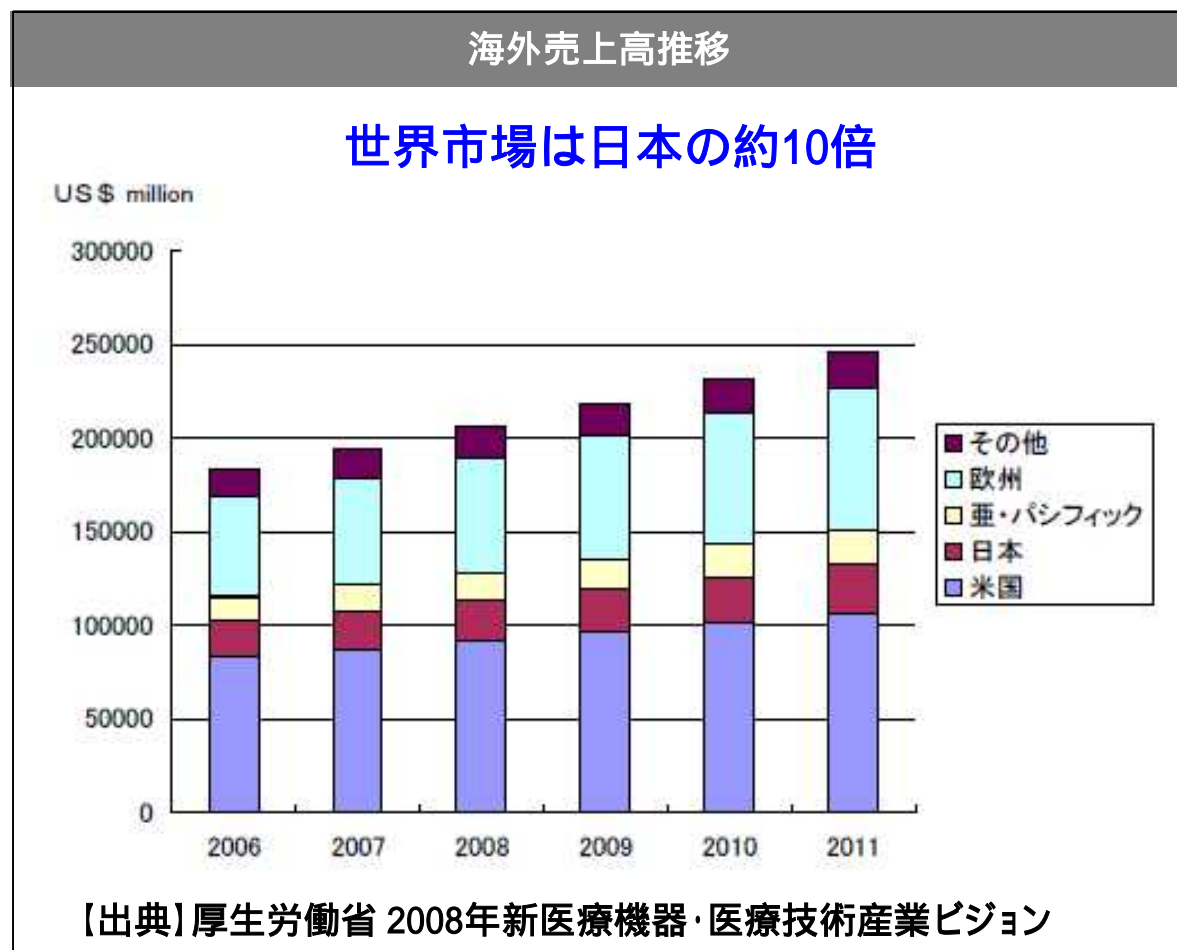
生存率の向上を目指す咽頭冷却装置

毎年約11.5万人に対し心肺蘇生術が行われていますが、脳に多大なダメージを生じることが多く、1ヶ月後の生存率は1割程度になっています。このような現状を踏まえ、大学との共同研究で進めているのが、事故などで患者が心肺停止状態に陥った際、脳の温度を速やかに下げてダメージから



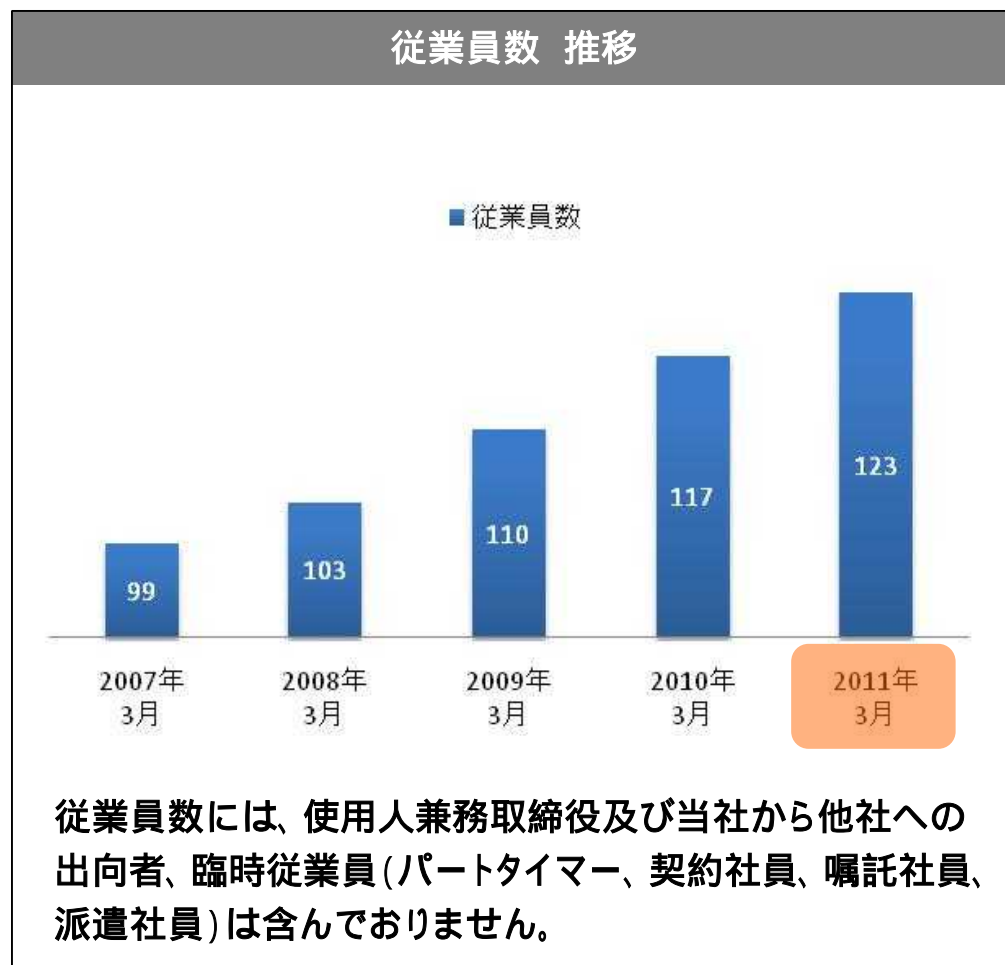
脳を保護する咽頭冷却装置です。使い捨てのカフと外付けの冷却循環装置で構成され、カフを患者ののどに挿入し冷却した液体を循環させることで、血流を通じて脳を素早く冷やします。

2. 海外販売の拡充



コスト競争力の更なる向上に励み、今後はアジア、ヨーロッパを中心に、徐々に北米、中南米にも販売網を拡充していきます。

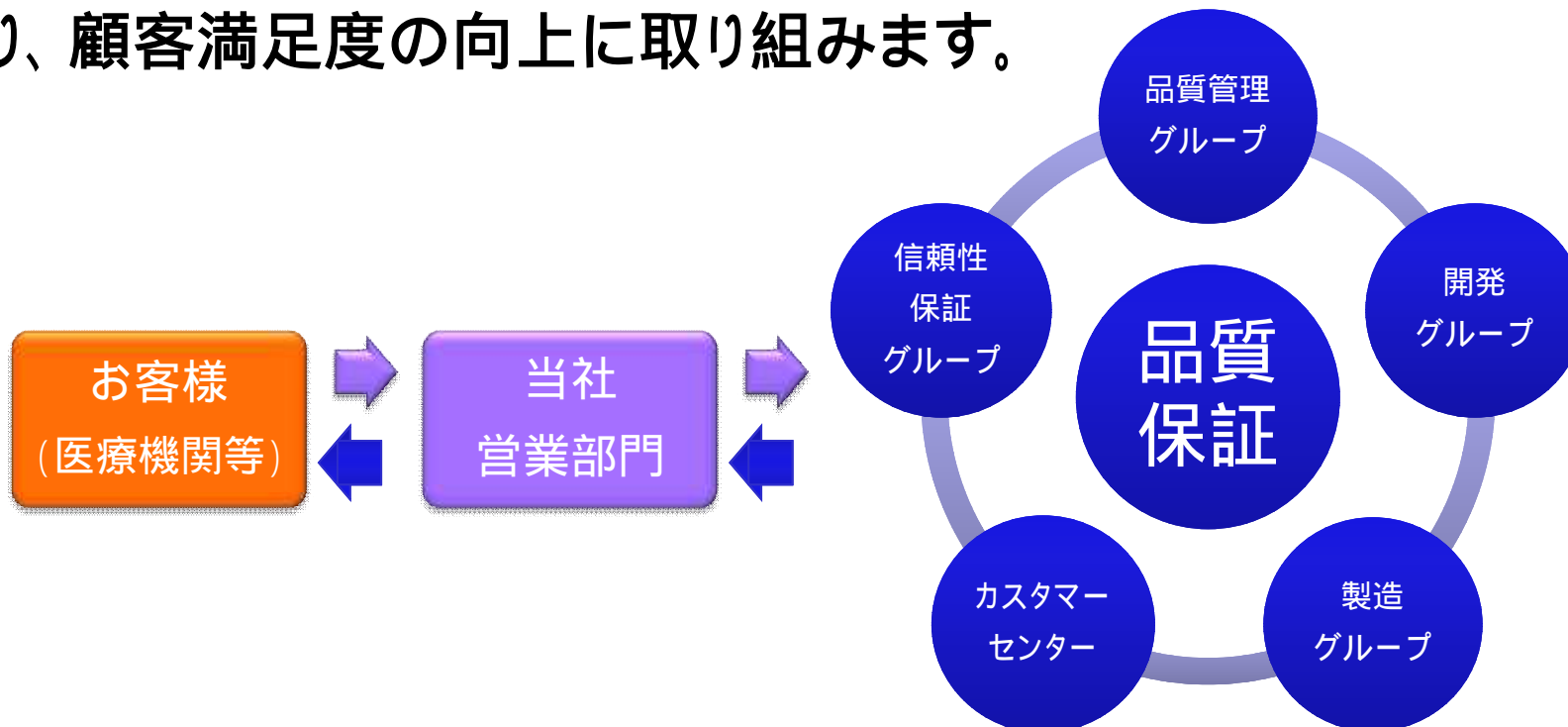
3. 優秀な人材の確保、教育の強化



当社の競争力を高めるため、積極的に採用活動を行い、優秀な人材の確保・教育に取り組みます。

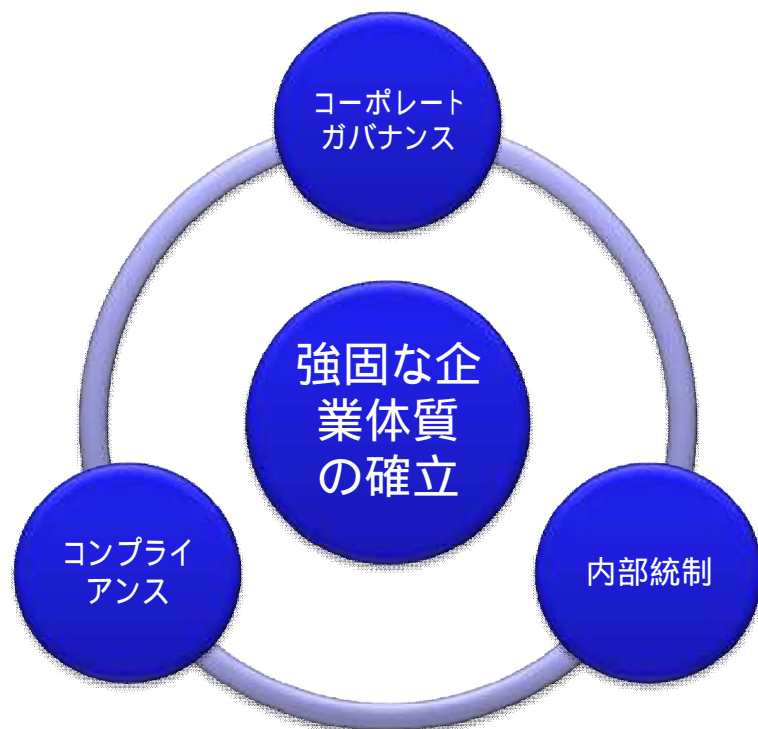
4. 品質保証体制の充実

医療機器の品質マネジメントシステム規格であるISO13485、欧州での法規制を満たす医用機器指令(MDD)、FDA(米国食品医薬品局)による認証を取得し、製品の保守、点検や修理をはじめ、お客様からのご要望に対して十分に応えられるように、品質保証体制の充実に図り、顧客満足度の向上に取り組めます。



5. 強固な企業体質の確立

当社は、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、内部統制等の強化を図り、強固な企業体質の確立に向けて取り組みます。



コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

- 経営の透明性と公正性の確保
- 不正及び不測事項の未然防止
- 内部統制管理及び監査体制の強化
- コンプライアンス及びリスクマネジメント体制の構築・推進
- 情報開示の充実
- 株主にとっての企業価値の最大化

会社の体制および方針について

配当実績

	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 (予想)
1株当たり 配当金	17円	22円	23円

計算書類について

貸借対照表

(単位:百万円)

	2010年 3月期	2011年 3月期	
	金額	金額	増減率
流動資産	4,149	4,847	16.82%
固定資産	3,050	3,013	1.20%
資産合計	7,200	7,861	9.18%
流動負債	2,392	2,424	1.37%
固定負債	1,119	1,287	14.93%
負債合計	3,512	3,712	5.69%
純資産合計	3,688	4,149	12.51%
負債純資産合計	7,200	7,861	9.19%

株主資本等変動計算書



(単位:千円)

	株主資本				評価・換算 差額等	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式			
前 期 末 残 高	495,875	418,121	2,940,456	167,740	1,540		3,688,253
当 事 業 年 度 中 の 変 動 額							
剰 余 金 の 配 当			123,538				123,538
当 期 純 利 益			555,058				555,058
自 己 株 式 の 処 分		4,428		26,136			30,564
株主資本以外の当期中変動額(純額)					1,923	1,326	596
当 事 業 年 度 中 の 変 動 額 合 計		4,428	431,519	26,136	1,923	1,326	461,486
当 期 末 残 高	495,875	422,549	3,371,976	141,604	382	1,326	4,149,739

損益計算書

(単位:百万円)

	2008年3月期		2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期	
	金額	増加率	金額	増加率	金額	増加率	金額	増加率
売上高	4,608	10%	5,181	12%	5,739	11%	6,242	8.8%
売上総利益	2,272	4%	2,535	12%	2,812	11%	2,971	5.7%
営業利益	528	18%	707	34%	835	18%	974	16.6%
経常利益	494	16%	635	29%	819	29%	951	16.2%
当期純利益	317	34%	369	16%	487	32%	555	13.9%

決議事項の概要

第1号議案

取締役6名選任の件

第2号議案

退任取締役に対し退職慰労金
贈呈並びに役員退職慰労金制
度廃止に伴う退職慰労金打ち
切り支給の件

第3号議案

取締役の報酬等の額 改定の件

この後の進行方法について

ご発言をお受けいたします

議案採決

第1号議案

取締役6名選任の件

第2号議案

退任取締役に対し退職慰労金
贈呈並びに役員退職慰労金制
度廃止に伴う退職慰労金打ち
切り支給の件

第3号議案

取締役の報酬等の額 改定の件

**本日の目的事項は、
全て終了いたしました。**

**ご出席いただき、
ありがとうございました。**